(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210

清楚で明るい たいら食堂 平二 公会堂通り

常磐毎日新聞 第930号 (木曜日) 昭和28年7月2日 (一)

権威者を一堂に集めて〝臨床學〟の學術講演會

日鉱常連青年婦人対策部長会議は四日午前十時半から労働会館日本間で開き次の件について協議する
▼本年度活動方針
▼全国弁論大会の件
▼日鉱主婦連合会結成の件

安全協会湯本支部役員

県交通安全協会湯本支部では二十九日午後一時から湯本町公民館で総会を開き、役員改選の結果、会長渡辺長作、副若松佐久馬織内精一氏らを選任後予算は十五万五千円で行事は春秋二回交通安全運動各種道路標識の増設、学童の交通安全運動促進などを行うことを協議した

常磐炭礦で災害予防祈願祭

常磐炭礦では七月一日から保安週間に入るので、これに因んで三十日午前八時から各鉱別に山神社に関係者多数が参加して祈願祭を行い、災害予防の万全を期した
なお同炭礦では週間予備期間として去る二十二日から「保安講演と映画の夕」を各鉱別に開催東部石炭協会越田和文雄、会社側北山保安部長、組合側田勝労働部長らが講師となつて「保安確保、災害一掃」を呼びかけ保安思想昂揚に一役を荷なつた

庶務主任会議

町村庶務主任会議は七月八日午前九時から石城地方事務所会議室で開く

中堅農民講習會

第五回石城地方中堅農民養成講習会は七月二十五日から一ケ年間、町村から選ばれた中堅農民百二十名を石城地方事務所に集めて行う講習期間は年間を通じて三十日で月二回乃至三回の講習日を設けて行うもので
受講者は各町村から選ばれた男二名女二名、これは農業方式の向上を図るため行うもの

音楽コンクール入賞校決定

県下小中学校音楽コンクールは二十八日午前十時から平第一小校に小中二十六校が参加して開いた合唱の部は練習を積んでいたため昨年より向上していた、合唱の部作業に当つている

底曳船が座礁

乗組員ら無事救助さる

同船は航行中方行舵を折り潮流中附近の暗礁に乗り上げたものといわれるが、船体にも破損なく、逸早く巡視船が現場に急行したので、満潮時の夕刻四時ごろまでは無事曳船されるものと

赤痢予防週間

平保健所の行事計画

食品衛生と赤痢予防週間は六日から全国一斉に行われるが平保健所では週間に因んで次の行事を行う
▽飲食店舗の公開
▽中学生、一般、食品業者を対象とした講演、衛生教育(食品衛生、環境衛生、伝染病食中毒実地細菌検査研究)
▽中学生、一般人による優良店舗の採点
▽伝染病発生図附及び細菌検査資料公開は次の日程で町村中学校において行う、講演会は中学生が午前中、一般及び婦人は午後
一▽平六日▽七日四倉▽八日内郷
▽九日湯本▽十一日小名浜、江名▽十二日平保健所(良不良品の展示会)

菌検査資料公開は次の日程で町村中学校において行う、講演会は中学生が午前中、一般及び婦人は午後
▽平六日▽七日四倉▽八日内郷
▽九日湯本▽十一日小名浜、江名▽十二日平保健所(良不良品の展示会)

人事消息

◆国警県本部智能犯捜査本田警部は一日平地区署に来署智能犯捜査方法などについて協議した
◆新任石城福祉事務所次長矢部薫氏は三十日東白河福祉事務所から着任した

出生死亡(一日届出)

出生=平市四ツ波三反田一六六小野光治長女真理子

珠算検定試験合格者

◆三級 佐藤朋男。鈴木恵子。市川芳清。国井和子。野村宣良。飛田進。田辺和一。杉浦明弘。根本安。小川満。白土喜和子。阿相良三郎。綿岡寿久。山田小二。木村健一。加沢悌一。石井聖一郎。阿部兼吉。高野礼子。鈴木寿美子。熊田信子。熊田美智子。宮前信子。白土城子。新妻ヒナ子。木田昌和志賀政人。大平岸子。井戸川光子甲斐智子。田中正道。渡辺典男。大平敏子。中島芳子。渋谷純子。大竹恵美子。菊地郁子。比佐綾子大平陽子。横堀孝子。赤塚敏子。佐藤和子。吉田求。上遠野正智。井上登。原田昭八。遠藤和雄。江口武子。角田美智子。渡辺美和子丹野明子。中川美津子。斎藤三津子。島崎二夫。小島幸雄。大平正男。吉田恒夫。赤津千恵子。鈴木久恵。高木芙美子。三瓶仁。鈴木真智子。甲村智恵子。山崎良子。渡辺敏子。山野トミ子

◆四級 橋本タツエ。大河内アキミ。遠藤文子。大関美智子。斎藤さち子。鈴木貞雄。三部よし子渡辺武。海藤勝法。馬目勝子。片寄良江。石井節子。宿野ふみ。斎藤貴美江。手島律子。小湊ノブ子鈴木政子。塩崎子。矢内和子。大和田栄子。岡崎せつ子。小林茂。大平正男。菅野叔子。鈴木美代子矢吹ハルノ。矢吹トミ子。高木ヨシ。二瓶仁。長谷川マリ子。鈴木好一。坂林勇雄。松原敦子。田村操。古川祥子。石黒咲子。若林美智子。古川増子。樋田春子。佐藤和子。若松須美子。長谷川キミ子長谷川カツエ。鈴木英資。高木節子。山際寛子。根本トシ子。佐藤道子。仁平千枝子。小野洋子。千葉初代。小沢磨志男。(つづく)

天気予報

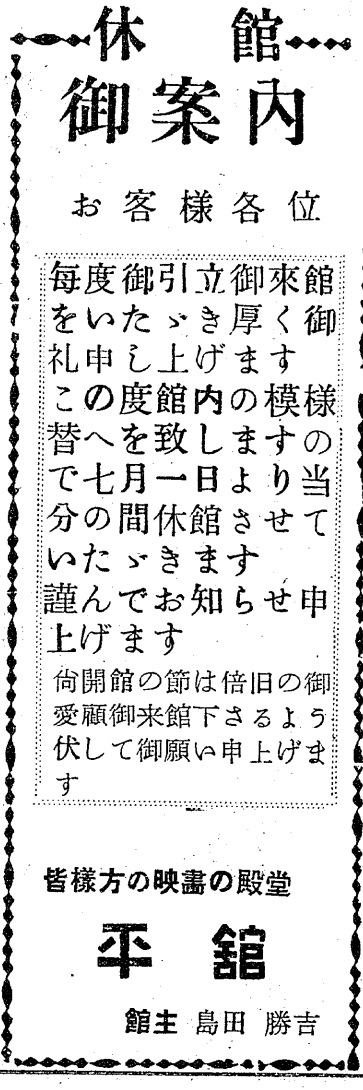
(明日)東よりの風晴れ一時くもり後雲が拡がる
(海上)穏かです

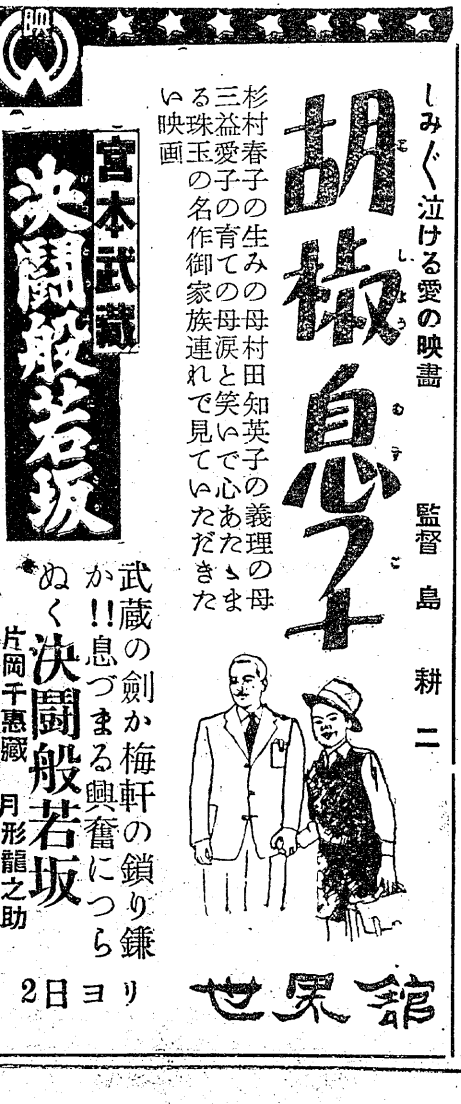
みられている

内郷町公民館では八日から五日間同館で夏季社会人学講座を開催する、日程、講師は次の通り
▽八日(午後二時から)「演劇について」劇評家掛田二郎
▽九日(午後二時から)「家庭裁判について」平家庭裁判所長
▽十日(午後二時から)「郷土史について」平一中校長鈴木光四郎
▽十一日(午後二時から)「自治問題について」平商教諭木田健次郎(一橋大卒)
▽十二日(午後一時から)「地質学と常磐炭田について」磐城教諭柳沢一郎(東北大卒)、同日(午後三時四十分から)レクリエーションとして「スクエアダンス講習会」常盤小校寒河江光子、会場は内商体育館
なお聴講は無料で教養を高め視野を広くする意味に於て多数の参加を同館では望んでいる

内郷公民館で夏季社会人学講座

夏季8日から





國會座り込み代表ら 各労組から二十余名出發

スト規制法案に反対する常炭連、日鉱常連、磐炭労などは本部指令に基きスト規制法反対斗争の国会前座り込みの戦術を七月三日から行うことになり常炭連の常磐炭鉱からは小林七郎常任委員外六名傍炭鉱一名、関本炭鉱一名、茨城炭鉱三名と日鉱常連の成田久一執行部長外五名らは二日平発午前十時常磐線上り急行で組合員のかん呼に送られて上京、一方総評傘下の磐炭労も好間古河炭鉱労組渡辺寿夫生産部長と繁内炭鉱飛田忠義書記らは三十日常磐線平発四時半の列車で上京した、なお全員の服装はいかなる処置にも対応出来る非常服装である

スト賛成大多数
古河労組の全山投票

磐炭労傘下古河好間炭鉱労組は臨時大会を開き、スト規制法反対賛否の全山無記名投票を三十日各鉱別に入坑出坑時間を利用して実施した結果、有権者数一万一千六百十名、投票数一万二百二十名、賛七千二百三十一名、否二千五百二名、棄権一千三百九十名、無効四百八十七名、賛成七〇、八%でスト規制法反対運動に乗り出すことになつた

常磐も絶對反對
スト規制法反対の賛否投票を行つたところ賛成一、八九一票、反対二九〇票、無効一三票白票八票で交渉が決裂した場合はストに突入することになつた

常磐労組ではスト規制法反対賛否の全山無記名投票を三十日各鉱別に入坑出坑時間を利用して実施した結果、有権者数一万一千六百十名、投票数一万二百二十名、賛七千二百三十一名、否二千五百二名、棄権一千三百九十名、無効四百八十七名、賛成七〇、八%でスト規制法反対運動に乗り出すことになつた

社会事務研究会

石城社会事務研究会では十三日午前九時から植田町役場に総会を開き、福祉事業概況報告後、研究協議事項として取扱事務一般について質疑、特殊ケースの発表と討議研修などを協議し

町村社会福祉協議会の結成促進
国民たすけあい共同募金目標額の引下運動について決議する

湯一小校のトラコーマ検診

湯本一小、一中校では二十八年度の衛生研究校となつているため、去る二十三、四の両日、トラコーマ検診を行つた結果

湯本一小一千九百六十名中四百名、湯本一中七百六十七名中百三十一名の罹患者が判明、昨年の一小七十名、一中五十名に比較してそれぞれ激増している、これは団体生活による接触感染ではないかと憂慮されており、このトラコーマ患者撲滅対策としては洗眼を徹底的に行うとともにテラマイシンを塗布し予防に万全を期すことになつた

仏典通俗講座

内郷町慈光会では四日午後一時から同町内町清光院で仏典思想の民主化を図るため第二回仏典通俗講座を開く

講師は「般若心経講義」端宝寺宮下秀賀、「六方礼経」願成寺赤土興栄、「修証義」清光院福羽全海となつており、受講希望者多数を要望している

内郷地区署写真コンクール

内郷地区署員の鑑識技術向上をはかるため、三十日同署会議室で写真コンクールを開き、出品四十点の作品から斎藤署長以下審査員が厳選の結果、次の巡査諸氏が表彰された

◆一位高橋登（恒子店）
◆二位仲島英治（旅路）、松本正（カバン）
◆三位都倉悦男（労働）、本田清美（ポートレート）、佐藤栄助（農繁期の親子）

退職手当の新協定申入れ

常磐労組では去る六月三十日で退職手当協定が期限満了になつたので、このほど新協定締結を会社側に申入れした、この新協定案は今までの最高頭打ち日額三百六十円を四百九十円に改訂することを要求したもの

百日セキ予防接種

平市衛生課では次の日程で百日セキ予防接種を行う、午後一時から

▼六日飯野地区（五小講堂）
▼七日神谷地区（六小講堂）
▼八日、九日旧市内（平市公会堂）
▼十日平窪地区（四小講堂）

お年玉葉書賞品は十九日迄

平郵便局ではお正月のお年玉つき年賀はがき当選者は早く賞品を受取に来るよう呼んでいる、同局に賞品を受取に来た者は推定当選者

教科書展示会

教委石城出張所では二十九年度の教科書を選定するため七日午前十時から平第一小学校講堂で新教科書展示会を開く、展示教科書の具体的なことはまだ出ていないが小中学校合わせて約二千冊が展示される模様

平市署で署員の標語ポスター入賞者

平市署ではさきの交通安全週間に因んで署員の交通安全のポスター並に標語を応募、八十余点が集つたので署員投票で入賞を決めた、ポスターは警備隊勤務杉森勤治巡査部長が、標語はポスター式の「止れ確認守れ除行」が一位に入賞した、同署ではこのポスター並に標語を三十メーター大通りに展示する、入賞者は次の通り

ポスター①杉森勤治部長（警備隊）②渡辺仲吉係長（〃）③本多忠幸巡査（〃）標語①藤本繁巡査②村松友按巡査③宮沢謙巡査

住吉部落の冠水復旧す

（既報）豪雨のため田畑約二百町歩冠水の被害を受けた小名浜町宮岡、住吉、大原の三地内は二十八日から除々に減水をはじめ一日午前中までには好天気にも恵まれ旧に復した同町ではこのまゝ雨が降らないようならば三日から石城地方事務所改良課技師の応援を得てポルト液撒布を実施する

〝九州に送つて下さい〟稲苗を届けて来た中學生

未曽有の災害を受けた九州地方の人達のためにお役に立つたら使つて下さいと市役所農務課に稲苗を届けて来た中学生らのけなげな行為が、災害見舞運動の先陣を切つて関係者を感激させている

同胞を思う純愛
早速県の救災本部に報告

見舞品を引き受けたというもの

何にも勝る美しい心

市農務課談

平農務課では「今更稲苗をはるばる九州まで送つてもほとんど使用に堪えないことは判つているが、稲を流された同地方のために役立てゝ下さいと稲苗を集めて来てくれた中学生達の美しい心こそは何にも勝る尊い贈りものでしようと語つていた

恵原さん衣料品十七点

内郷町字金坂恵原洋品店主恵原猪和男さん㈢三は一日町役場を訪れこのほど九州地方を襲つた水害の被害者たちにあげて下さいと衣料品（ワイシヤツ、スポンなど）十七点を県知事救災本部を通じ寄贈され感謝されている

赤井に忍び

赤井村大字赤井部落古川きくさん㈢たは三十日平地区署をおとずれ二十七日午前一時ころ同家の便所の窓から三十才ぐらいの賊が侵入押収に置いてあつた二千円在中の手提金庫をこじ開けているのを家人が発見さわいだため賊は金庫の二千円だけをわしづかみにして逃走したと届出た、同署では附近の不良の仕業とみて捜査中

メタル泥検挙

湯本地区署では三十日同町関船無職萩野修㈢を窃盗容疑で検挙した

萩野は去る二十八日午後十一時ころ常磐炭礦職員上水道ポンプ室に侵入、フランチメタル一個七千円相当を盗んだ疑い

疫痢で死亡

大野村大字玉山字牧ノ下二〇富岡シズ子ちやん㈡は二十日疫痢で死亡した

覚せい剤違反

小名浜地区署では三十日同町松本棚無職佐藤寅雄㈣ら同国分粉千㈢三〇の両名を覚せい剤取締法違反の疑いで検挙、更に同人らの家宅捜査を行つてネオアゴチン二千七百本を押収した

両名は東京方面から買入れては附近の不良青年や漁夫達に流していたもの

皆様方待望のニッポン生ピーズ

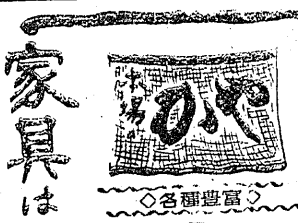
断然定評頂きました やめやまで

2日ヨリ 始めます

御食事のデパート

さいかや

家具は



◇名画豊富◇
…夏家具…
ハイ帳・冷蔵庫・すだれ
藤いす・カーテン
専 チケツト御利用の程
勉強の店
平銀座 電223
あるが

賞 縣

マツチ圖案

レストランパールにふさわしいマツチ図案に御応募下さい

賞金壹万圓

入選者に賞金並記念品
佳作記念品贈呈

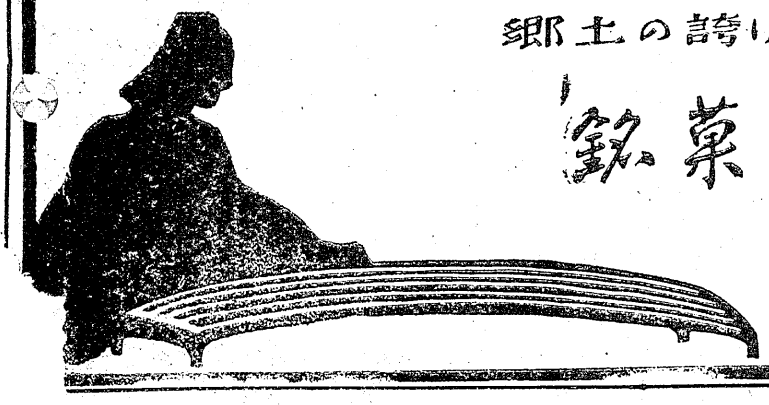
一、用紙画用紙一人一枚
一、期日七月三十一日締切
一、発表八月十日 店頭並常磐毎日新聞紙上

宛名 レストランパール
平田町（電一、三八八）

世界的名曲「六段」の作曲者八橋検校は平の生れ

郷土の誇り…名曲「六段」を記念する

銘菓 六段最中



平駅前 平凡 電九〇九

「六段」より發賣